「田村先生も、何度も園に来られました。アフターケアがしっかりしていて……。恵実さんは、体調不良で休んだことは1度もありません」（峠田園長）。

女性が中心。卒業後、給料をもらい、納税者になることを目指している。

「1円でも税金を納めたら『あの信号、私の税金で作った……ちょっとだけやけど』と、胸張って言えるよ」

田村さんは、生活訓練と放デイの利用者に、こう話している。この4年間で7人が就労にこぎつけて納税者になり、2人が内定をもらっている。

徳島に母子支援施設

「地域のプラットフォームに」

あさがお福祉会

「納税者」を目指して

「えん」の多機能型として実践している「放課後等デイサービス」の定員は10人。男児もいるが、中高生の

徳島県で社会福祉法人立では初めての母子生活支援施設「TSUBAME」（社会福祉法人あさがお福祉会）が1日、徳島市内に開設した。母子生活支援施設は全国的に減少傾向（2021年は208カ所）にあり、県内には1カ所しかない（2カ所は老朽化などにより休止中）。しかし、県では支援が必要な母子の受け皿を整備する必要があると考え、同法人は困った人を支援したいという理念があり、両者の思いが重なって開設に至った。

1日に開設した「TSUBAME」

TSUBAMEは鉄骨3階建てで延べ床面積1600平方㍍。総工費約4億8000万円。母子が暮らす2DKの部屋が22戸（うち2戸は緊急一時保護）あるほか、相談室、保育室、学習室、臨床心理室などがある。DVから避難する母子もいることからセキュリティーを徹底している。

同法人は徳島市内で高齢、障害、保育の事業を幅広く展開しており、その基盤やノウハウを生かし、母子に寄り添いながらともに生活の悩みを解決していく。特に就労支援では同法人で複数の事業所を運営していることから母親に適した仕事を提供することができる。学習面でも徳島大の学生が教えてくれる機会を設け、ICT（情報通信技術）も活用する。

さらにTSUBAMEに隣接して同法人が高齢者の通所介護、放課後等デイサービス、ユニバーサルカフェなどを運営する「つどまちキッチン」があり、そこで母子の食事や育児の支援、世代間交流も図れる。

ふくしの窓口も開設

また、TSUBAMEの建物の1階では新たな試みとして相談無料の「ふくしの窓口」を開設する。職員が常駐し、地域住民の困りごとに応じてさまざまな福祉の情報を提供する。障害者が働く焼き鳥居酒屋（就労継続支援B型事業）も開設予定で、地域住民が気軽に集える場とする。

TSUBAMEの開所式で保岡伸聡・法人総括施設長は「今の世の中に本当に必要な形の母子生活支援施設にしたい」と意気込みを示した。将来的にTSUBAMEと「つどまちキッチン」が地域のプラットフォームとなり、分野を越えて横断的に地域を支えていく構想を描く。（榎戸新）

……

社会福祉法人あさがお福祉会＝1996年設立。地域密着型特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、障害者グループホーム、認定こども園など15以上の事業を展開。事業規模は約8億円。職員数は約170人。

2023. 8. 15

児童養護の現場を芝居で

27日に横浜市で上演

児童虐待をテーマにした舞台「みんなの家ひまわりの家」が今月下旬に横浜市で上演される。児童養護施設職員らでつくる任意団体andの主催。プロデューサーを務める児童養護施設「聖母愛児園」（横浜市）の椰橋雄一統括主任は「プロの役者が生み出す、社会的養護の現場の空気を感じてもらえれば」と話している。

作品は架空の児童養護施設「ひまわりの家」が舞台。両親との死別、暴力、ネグレクトなどの事情により施設で暮らすこどもの人間模様を描く。重いテーマだが、社会的養護のことを知らない人にも分かるよう、コミカルなシーンもあるという。

椰橋統括主任は、演技に対するアドバイスのほか、上映に向けたスポンサー集めに奔走した。「施設を訪れたときに、ずっと無言なこどもの様子など、リアルな現場の空気がぎゅっと詰まっている作品。社会的養護に興味のある人にもぜひ見てもらえれば」と話す。

舞台は27日午後0時半から、横浜市中区の聖光学院ラムネホールで上演する。チケットは全席自由で1000円。当日券もある。（鮫島隆紘）

社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
（中央障害者社会参加推進センター）
会長 阿部一彦
副会長 岡本敏美
副会長 山根裕
副会長 浅香博文
副会長 山城充正
副会長 手嶋勇一
副会長 小西慶一
〒171-0031 東京都豊島区目白3－4－3
電話 03（3565）3399
FAX 03（3565）3349
https://www.nissinren.or.jp/

社会福祉法人
全国重症心身障害児（者）を守る会
理事長 倉田清子
常務理事 茶圓光彦
常務理事 藤田之彦
役員一同
〒154-0005 東京都世田谷区三宿2－30－9
電話 03（3413）6781～3
FAX 03（3413）6919

一般社団法人
全日本自閉症支援者協会
会長 松上利男
副会長 石井啓
副会長 小林信篤
〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6－8奥野ビル3F
電話 072（662）8133
社会福祉法人北摂杉の子会内

一般社団法人
全国知的障害児者生活サポート協会
理事長 加藤正仁
副理事長 片桐宣嗣
副理事長 安本伊佐子
副理事長 栗﨑英雄
副理事長 川崎純夫
副理事長 水流純大
常務理事 事務局長 田口博
〒101-0047 東京都千代田区内神田1－12－14 廣瀬ビル4階
電話 03（5577）6351
FAX 03（5577）6352
https://zensapo.jp/

第8回 福祉新聞フォーラム
高齢者のリハ実践講座

2023年9/27（水）28（木）29（金）
東京ビッグサイト 会議棟6階
＊第50回国際福祉機器展と同時期開催

参加者募集！

生活を支えるリハの実際

9月27日（水）10：30～16：00
【1】生活を支えるリハの実際
稲川利光 氏
【2】シーティングでADLが変わる！
会田直弥 氏（赤羽リハビリテーション病院PT副主任）
【3】施設でできる運動あれこれ
菅原達也 氏（みどり野リハビリテーション病院PT主任）
9月28日（木）10：30～16：00
【4】重心を意識した介護と身体のメンテナンス
山田友紘 氏（八千代リハビリテーション病院PT課長代理）
【5】気になる症状をチェック～高次脳機能障害
松本宗一郎 氏（蒲田リハビリテーション病院OT課長代理）

令和健康科学大学
リハビリテーション学部長・教授